

## OSIV/XSPソフトウェアパッケージ

PRIMEQUEST上で高性能・高信頼なOSIV/XSP環境やオープン連携環境を実現するOSIV/XSPのソフトウェア製品群をパッケージ化してご提供します。

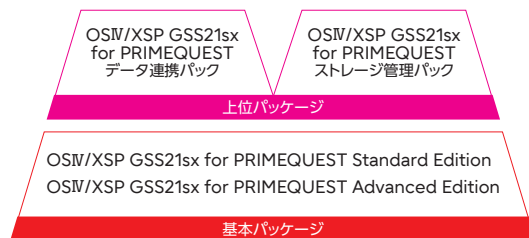
### 基本パッケージ

- **Fujitsu Software OSIV/XSP GSS21sx for PRIMEQUEST Standard Edition**  
高性能・高信頼なメインフレームの基盤機能、リレーショナルデータベース、インターネット業務構築基盤、リモートアクセス基盤、および仮想マシン機能を標準装備しています。
- **Fujitsu Software OSIV/XSP GSS21sx for PRIMEQUEST Advanced Edition**  
Standard Editionの機能を包含したうえ、ジョブの実行多重度や同時展開可能なVSAMファイル数などのスケラビリティ拡大に必要な機能を加えてご提供します。

### 上位パッケージ

- **Fujitsu Software OSIV/XSP GSS21sx for PRIMEQUEST データ連携パック**  
ファイル転送やデータベース連携など、基幹データをオープンシステムから活用するために必要な機能を提供します。
- **Fujitsu Software OSIV/XSP GSS21sx for PRIMEQUEST ストレージ管理パック**  
ファイルの容量、割り当て・解放の自動管理や、バックアップ・リカバリ運用の条件設定など、システム運用の省力化に有効な統合ストレージ管理機能を提供します。

### [OSIV/XSPソフトウェアパッケージの体系]



## OSIV/XSP動作機構のシステム仕様

モデル/名称		PRIMEQUEST 4400S					PRIMEQUEST 4400E											
OSIV/XSP 動作機構キット	モデル名	モデル5	モデル7	モデル10	モデル15	モデル20	モデル5	モデル7	モデル10	モデル15	モデル20	モデル30	モデル40	モデル50	モデル60	モデル80	モデル100	モデル120
	システムボード数	1枚																
	CPU種	Gold 6416H 2.20GHz / 45.00MB L3キャッシュ					Gold 6442Y 2.60GHz / 60.00MB L3キャッシュ											
	実装CPU数	1CPU(18コア)					2CPU(48コア、1CPUあたり24コア)											
	OSIV/XSP使用CPUコア数*1	1コア					1コア			2コア			3コア					
	実装メモリ容量	32GB					64GB(1CPUあたり32GB)											
	OSIV/XSP使用メモリ容量*1	2GB					2GB											
キット搭載個数 (XSPパーティション数)	最大2個(最大2パーティション)					最大2個(2パーティション)												
拡張バススロット(PCI Express x8/PCI Express x16)	最大21スロット*2					最大33スロット*2												
I/Oインターフェース (XSPパーティションあたり)	OSIV/XSP動作機構 FCLINKチャンネル数	最大40チャンネル(PCIカード数:最大20枚)					最大60チャンネル(PCIカード数:最大30枚)											
	LANポート(仮想ONAPort)数	最大8チャンネル					最大8チャンネル											
	AVM/EXS適用時のVM数(1XSPパーティションあたり)	最大4VM					最大4VM											

\*1: 実装CPUコア数/実装メモリ容量との差分は、OSIV/XSP動作機構が使用  
\*2: 管理LANで使用するスロットは除く

モデル/名称		PRIMEQUEST 4400S				PRIMEQUEST 4400E				
基本筐体 外形寸法[幅×奥行×高さ] (ユニット数)		445 × 810 × 217.9 [mm] (5U)								
基本筐体 質量*3		最大82.44kg								
入力電圧(周波数)		AC 200~240V ±10%、AC 100~120V ±10%(50/60Hz +2/-4%)								
電源	最大消費電力	200V	5,001 W				5,393 W			
		100V	3,436 W				3,436 W			
	最大皮相電力	200V	5,011 VA				5,403 VA			
		100V	3,443 VA				3,443 VA			
	最大発熱量	200V	18,003 kJ/h				19,414 kJ/h			
100V		12,370 kJ/h				12,370 kJ/h				
省エネ法に基づくエネルギー消費効率*4 (2021年度基準)		16.1 (区分2)				19.4 (区分3)				
冗長コンポーネント		電源ユニット*5、冷却ファン、メモリ*5、内蔵ディスク*5、PCI Expressカード*5								
使用環境		温度 5~35℃(湿度 5~40℃、アドバンスド・サーマルオプション構成時)、湿度 20~85%(結露しないこと)								
保守期間		標準5年								

\*3: ラック搭載レール、およびコード類は含みません

\*4: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置(CPU)、補助記憶装置(ストレージ)および主記憶装置(メインメモリ)の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです

\*5: オプション追加により冗長可能です

## 環境への取り組み

<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/>

### ■「グリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準(省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など)をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。



### ■グリーン購入法への対応

2001年4月から施行のグリーン購入法(国等による環境物品等の調達推進等に関する法律)に基づく調達の2021年度基本方針(判断の基準)に対応しています。

### ■マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ(PDF)で提供しています。

\* PRIMEQUESTは、エフサステクノロジーズ株式会社の商標です。

\* Intel、インテル、Intel ロゴ、Xeon、Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

\* Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\* Linuxは、Linus Torvalds氏の登録商標です。

\* 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

- PRIMEQUEST 4000シリーズは、新機能や新しくサポートされたOS/オプション装置を活用していただくため、ファームウェア、添付ソフト、ドライバの最新モジュール適用を推奨しております。お客様に最新モジュールをタイムリーに適用いただくため、適用作業につきましてはお客様作業とする運用としております。最新モジュールは、以下のダウンロードサイトにて提供しております。<ダウンロードサイト> <https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/download/>
- ご使用になっていたPRIMEQUESTを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「インターネット情報ページ」(<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/notices/2003-0909.html>)をご覧ください。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン (総合窓口)

**0120-933-200**

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30(土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

**富士通株式会社**

〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

# Fujitsu Mainframe OSIV/XSP動作機構 Powered by PRIMEQUEST

プライムクエスト



# 信頼性・可用性を備え、お客様のメインフレーム資産を確実に継承する Fujitsu Mainframe OSIV/XSP動作機構 Powered by PRIMEQUEST

プライムクエスト

## メインフレームクラスの信頼性・可用性を備えた基幹IAサーバ「PRIMEQUEST 4000シリーズ」

基幹IAサーバ PRIMEQUEST 4000シリーズは、インテル® Xeon® プロセッサをはじめ、Windows Server®, Linux® といった業界標準のオープン・アーキテクチャーをベースに、富士通がメインフレームで培ったノウハウ、テクノロジーを結集したオープン・ミッションクリティカルサーバです。OS IV/XSP動作機構 Powered by PRIMEQUESTは、メインフレームと同等の高品質と高信頼性を兼ね備えた「PRIMEQUEST 4000シリーズ」をプラットフォーム基盤として採用することにより、お客様のメインフレーム資産を安全かつ確実に継承いたします。

### 業務停止の極小化

メモリのDDDC<sup>\*1</sup>によるエラー訂正機能やミラーリング機能に加え、電源ユニット、冷却ファン、サーバ管理専用ユニット (iRMC) などの内部コンポーネントを徹底的に冗長化。ソフトウェア側の配慮を必要としないハードウェアによる高可用テクノロジーにより、万が一ハードウェアが故障した場合でも業務継続が可能です。また、業務無停止で故障箇所を修理・交換できる活性保守機能をサポート。お客様ビジネスの継続性をさらに向上させます。

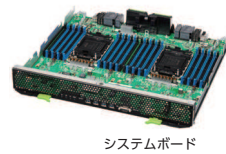
### メインフレーム同等の高品質・高信頼性

メインフレーム同等の設計・品質基準を達成するために、各種の試験要求や品質改善要求をクリアした部品ベンダーを選定し、厳しい部品スクリーニング (選別) を行っています。さらに、部品、ユニット、お客様構成の各レベルでの製品検査を行うなど、装置そのものの品質・信頼性を確保し、オープンサーバの概念を超えるメインフレームクラスの高い信頼性を実現します。

### 業務停止時の迅速な復旧

CPUやメモリを搭載するシステムボードと、内蔵ディスクやPCIカードを制御するI/Oユニットとの自由な組み合わせを実現する「フレキシブルI/O」機能を提供。サーバ内に予備のシステムボードを搭載しておくことで、万が一運用中のシステムボード自体に障害が発生した場合でも、当該の業務システム (パーティション) は、自動で予備ボードへ交替。OSとアプリケーションの再起動のみの短時間で業務サービスを復旧できます。

本機能は、複雑な設計・構築・運用が必要ないため、クラスタシステムからの代替手段としても有効です。



システムボード

## PRIMEQUEST上でメインフレーム資産を継承

PRIMEQUEST 4000シリーズでは、OS IV/XSP動作機構の搭載により、「GS21シリーズ」や、「GS8000シリーズ」[PRIMEFORCE (プライムフォース)] などの富士通メインフレームの専用OSである「OS IV/XSP」と、同OSに対応した「AIM」などの各種ソフトウェアやアプリケーションがそのまま稼働します。

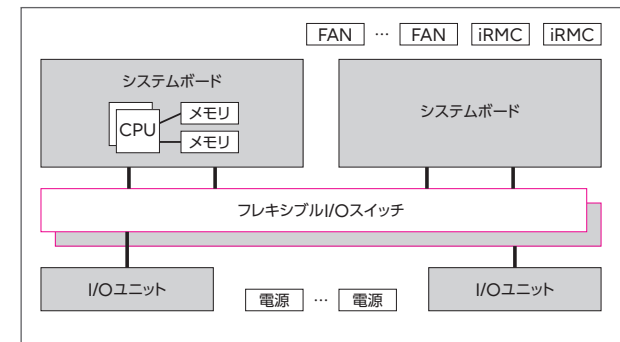
### OS IV/XSP動作機構

PRIMEQUEST上でOS IV/XSPシステムを稼働させる際に必要なハードウェア機構です。現行システムの各種プログラムを変更することなく、そのまま実行できます。

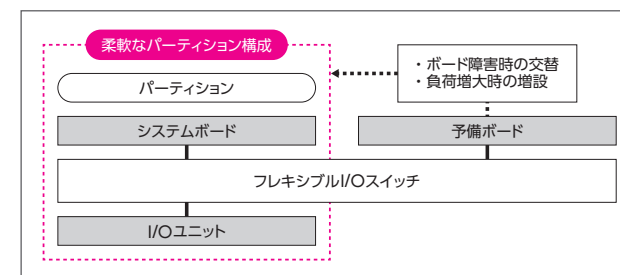
OS IV/XSP動作機構は、メインフレームの性能に応じたラインナップを用意しており、OS IV/XSPシステムが占有するシステムボード、CPU、メモリ、内蔵ディスク装置などのハードウェアをセットして提供します。

システムボードによるパーティション機能を活用し、1台のPRIMEQUEST上で、OS IV/XSPシステムを2システムまで平行稼働させることが可能です。お客様がこれまでに培ってきたOS IV/XSPベースの基幹アプリケーションや資産を、安全・確実に、低コストで継承するとともに、複数のOS IV/XSPシステムを統合することができます。

### ●メモリミラーリング機能、内部コンポーネントの冗長化

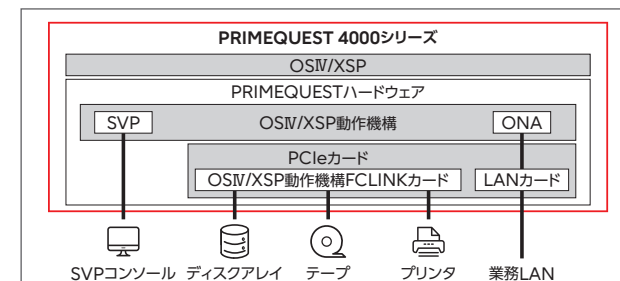


### ●フレキシブルI/O、予備システムボード、パーティション機能

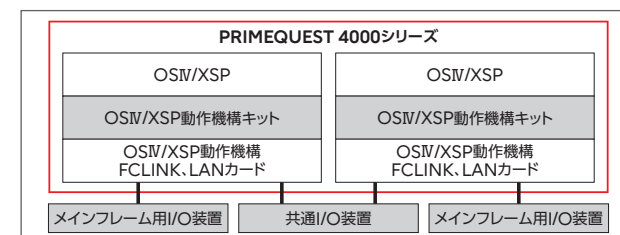


\*1 DDC: Double Device Data Correction: DIMM上の2チップのエラーまでを訂正する機能

### ●OS IV/XSP動作機構の役割



### ●OS IV/XSPシステムの並行稼働



## 「OS IV/XSP動作機構」のラインナップ

移行元のメインフレームのモデル (処理能力) や台数に応じて、多様な移行パターンをご提供します。

### PRIMEQUEST 4400S OS IV/XSP動作機構キット

性能別に5種類 (性能カバーレンジ4倍) の「OS IV/XSP動作機構キット」をラインナップしております。

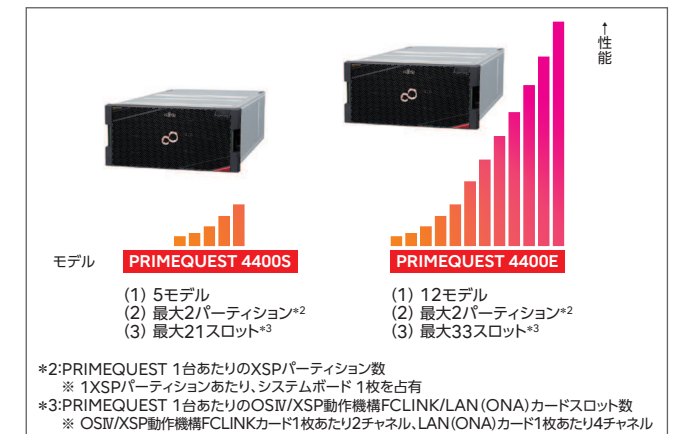
PRIMEQUEST 4400SではOS IV/XSP動作機構FCLINKを最大40チャンネル、LAN (仮想ONA) を最大8チャンネル使用できます。

### PRIMEQUEST 4400E OS IV/XSP動作機構キット

PRIMEQUEST 4400Eでは性能別に12種類 (性能カバーレンジ24倍) の「OS IV/XSP動作機構キット」をラインナップしております。

またOS IV/XSP動作機構FCLINKを最大60チャンネル、LAN (仮想ONA) を最大8チャンネル使用できるため、比較的大規模なシステムに適しています。

### ●「OS IV/XSP動作機構」のラインナップ



## メインフレームと同等の運用性

メインフレームシステムの高度な運用形態を、PRIMEQUEST上のOS IV/XSPシステムでも継続できます。

### Fujitsu Software OS IV/XSP AVM/EXS

1台のメインフレームを最大4台の仮想マシン (VM) に分割し、それぞれのVMでOS IV/XSPシステムを構築・運用するためのソフトウェアです。

最大4つのOS IV/XSPシステムを構築した1台のメインフレームから、PRIMEQUEST上のXSPパーティションへ移行できます。

### Cタイプ動作機構オプション/Cタイプ内蔵ディスクキット

メインフレームの内蔵磁気ディスク装置搭載モデル (Cタイプ) から移行する場合にご提供するハードウェア機構で、PRIMEQUEST 4400Sにのみ適用可能です。

本オプションを適用することでPRIMEQUESTの内蔵SSDをPRIMEQUEST 4400S上のOS IV/XSPシステムからメインフレームの内蔵磁気ディスク装置に相当する使い方ができます。

Cタイプ動作機構はPRIMEQUEST筐体内に搭載されるため、省電力化・省スペース化を図ることができます。

### AROMA-Lite2 (アロマ ライト2)

AROMA-Lite2の導入により、メインフレームで標準的にサポートしている、I/O装置および空調などお客様設備の自動運転・電源制御・監視操作をPRIMEQUEST上のOS IV/XSPシステムでも行うことができます。

多くのメインフレームのお客様で利用されている専用装置もサポートしています。

・ディスプレイ装置 ・テープ装置 ・プリンタ装置

PRIMEQUESTのリモートマネジメントコントローラを活用し、各種コンソールを統合できます。

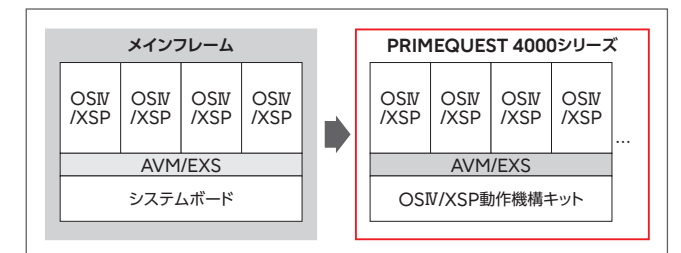
### サーバ管理専用ユニット iRMC

PRIMEQUESTに標準で内蔵される、ハードウェアの構成管理や障害監視などを行います。

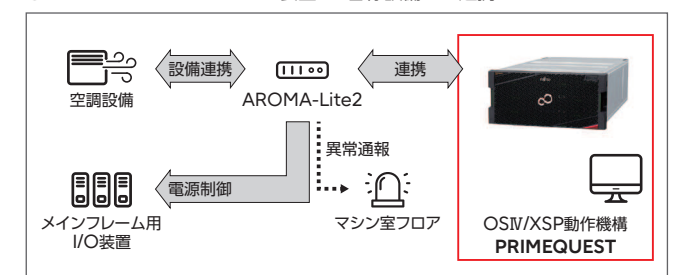
管理LANに接続したPCでXSPパーティション (OS IV/XSP動作機構を含むハードウェアOS) \*4 を管理・監視できます。

\*4: ソフトウェア (WSMGR V9.3以降、通信制御サービス V9.3以降) のインストールが必要です

### ●AVM/EXSを適用したメインフレームからの移行



### ●AROMA-Lite2によるI/O装置、お客様設備との連携



### ●PCによるコンソール統合

